

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	I C Tビジネス活用	
科目基礎情報					
開設学科	情報ビジネス科	コース名	秘書・事務コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	45時間
単位数	3単位	開講時間		授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	安本和則		実務経験の有無・職種	有・情報処理	
学習目的					
通信技術を活用したコミュニケーションを活用するためにインターネット通信技術を利用した産業やサービスの仕組みについて学ぶ。					
到達目標					
ICT技術を活用した産業やサービスの仕組みについて理解できる。					
教育方法等					
授業概要	講義だけでなく、IT機器を使用してサービス内容を使い、仕組みを理解する。				
注意点	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。 また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。 授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	90%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト		授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート		授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)		授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回） 1回（ 3 ）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンスほか		ICTとは、ICTとITの違い		
2回	ICTを活用したソリューション事例Ⅰ		農業でのICT活用事例		
3回	ICTを活用したソリューション事例Ⅱ		医療・介護でのICT活用事例		
4回	ICTを活用したソリューション事例Ⅲ		建設でのICT活用事例		
5回	ICTを活用したソリューション事例Ⅳ		小売り業でのICT活用事例		
6回	ICTを活用したソリューション事例Ⅴ		公共機関・教育でのICT活用事例		
7回	ICTを活用したソリューション事例Ⅵ		交通機関でのICT活用事例		
8回	ICTを活用したソリューション事例Ⅶ		金融でのICT活用事例		
9回	ICTを活用したソリューション事例Ⅷ		一般生活でのICT活用事例		
10回	演習課題①		課題①についてグループ演習と発表		
11回	演習課題②		課題②についてグループ演習と発表		
12回	演習課題③		課題③についてグループ演習と発表		
13回	演習課題④		課題④についてグループ演習と発表		
14回	演習課題⑤		課題⑤についてグループ演習と発表		
15回	まとめ		リフレクション		